東唐津小学校 学校だより 第9号

令和7年7月18日



ひがしっ子



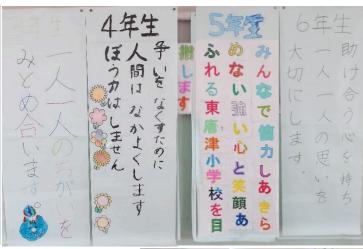


文責:宮崎 淳子

平和集会

全をスクいのしに視子怖でいデ員うみしすしていいいのしに視いいいますがな聞たるまとかいますがな聞たるまともいいのがでいますがないのかのでは、 かっかっせ 原画たてっる



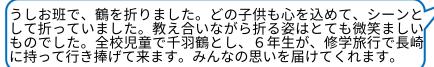


たのですが、怖く、悲しく、辛い戦争が 二度とあってはほける 思いをもってはほいないと思います。私からは特ないた若者の気持ちを描いた絵本の読み 聞かせをがられた。私自身、読みながらの幸を震わせながらの





読み聞かせとなってしまいました。夏休みには、戦争に 関する特集等もテレビや新聞で目にすることがあると思いま す。ぜひ、御家庭でも平和について話題にしていただきたいと 思います。





全校 道徳

東唐津小学校では、「全校道徳」として、年に3回、全校で学ぶ心の教育を行っています。今回はその第1回目として、松本伸子さんをお招きしてお話を聞かせていただきました。生まれつき歩くことが出来ず、学校には通えず、兄弟が学校へ通うのを羨ましく思っていたことや、電動車いすは高さを変えることができ、キッチンに高さを合わせ、料理をしていることなどを話して



裏面に続きます